

# 視 察 ・ 研 修 等 報 告 書

令和5年10月30日

北上市議会議長 様

北上市議会 北上まほろばクラブ  
代表 三宅 靖

次の(視察) ・ 研修 ・ 活動 について結果を報告します。

期間(期日)	令和5年10月24日(火) 14:00~16:30
視 察 先 視 察 内 容 ま た は 研 修 事 項	(株)ワンベルウッズ [視察:Yumicom for 自治会] 於:(株)ワンベルウッズ 大阪本社
参 加 者	北上まほろばクラブ:梅木 忍、三宅 靖、平野 明紀、佐々木 護

## [内容]

■Yumicom for 自治会アプリについて
説明者:(株)ワンベルウッズ 代表取締役 CEO 森 弘幸 氏
1. 「Yumicom for 自治会」とは
(1) 自治会や町内会向けのグループウェアで次の機能がある。
①行事等カレンダー機能
②お知らせ連絡機能
③デジタル回覧板機能
④投稿ボックス機能
⑤トークチャット機能
⑥デジタル会費徴収機能
⑦災害時の安否確認機能
⑧クーポン機能
⑨見守り機能
(2) 開発の経緯
・森社長が、和泉市はつが野自治会(認可地縁団体)の班長を引き受け、その後執行部にも入って欲しいと誘われた際、自治会の加入率も5割を切っていた事から改革をさせてもらう事を条件に引き受け、R7には加入率7割を目指して開発した。(R4の加入率41.3%)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・LINEを使う方も居たが、プライベートでは使うが自治会では使いたくない方も居て、新規に開発する事とした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能は、住民アンケートを取って要望を取り入れた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4の夏に仕上がって、半年試験運用を始めた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5の4月から総会に諮って採択されて導入し、自治会として紙の配布は廃止した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入してから、クーポン機能や見守り機能も追加した。クーポン機能は相模原市が、市全体として自治会の加入者に対して、市内の協力店の割引がある事を参考にした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相模原市は自治会印象の提示で割引が受けられる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・はつが野自治会としては、独自にホームページを作成しており、回覧板などの情報も掲載していたが、わざわざホームページを見に行かないと情報が見れないので、プッシュ型のアプリとした。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市からの補助は初期導入費10万円だけ補助された。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムの開発費は、コロナ禍の国の支援制度「事業再構築補助金(R2)」を利用。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用の為のIDは、世帯ID(4世帯)+家族ID(2桁)の6桁として区別している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者は、登録者の特定の方に管理者機能を付与する事ができ、期間(役員任期等)に合わせた設定も可能。人数に制限は無い。</li> </ul>
<h2>2. 各機能の説明</h2>
<h3>(1) 行事等カレンダー機能</h3>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の4種類に分けてカレンダーに表示できる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>①共通イベント：「地域一斉清掃」など自治会員共通してお知らせできる行事</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>②募集イベント：祭りの協力スタッフ募集などの応募管理ができる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>③会議イベント：委員会や総会などの参加者の招集と出欠回答ができる。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">該当する委員だけへの表示も会員全員に表示も可能。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>④ごみイベント：燃えるゴミの収集日など、地区毎に表示可能。更に、プッシュ通知で収集日前日にお知らせが届く。(お知らせは個別にoffにもできる)</li> </ul>
<h3>(2) お知らせ連絡機能</h3>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の個人やグループ(班単位や役員、委員会等)に充てた、お知らせメールが発信できる。これには既読確認もあり、未読の方にのみ再発信も可能(何度でも可)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議や行事などに対する出欠の確認も可能で、一度「出席」としたが直前に都合が悪くなった場合には「欠席」に変更する事もできる。また、だれが出席欠席かの確認もお知らせを受信した全員が確認できる。</li> </ul>
<h3>(3) デジタル回覧板機能</h3>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで紙媒体で回覧していた情報等を、掲示板の様に掲出できる。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・この機能には既読確認は無い。またコメントを付けたりもできず、あくまでも情報を見るだけ。</li> </ul>
<p>(4) 投稿ボックス機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録者がだれでも投稿し、誰でも見られる Facebook の様な機能。</li> <li>・写真も投稿でき、投稿にコメントなども付けられる。</li> <li>・実際の活用事例としては、街路樹が倒れ掛かって危ない状態となっている投稿が写真付きで投稿され。それを見た自治会の環境委員長が行政に連絡して、切ってもらったという事例もあった。その経過もコメントされており、問題解決の様子が時系列で全住民が共有できた。</li> </ul>
<p>(5) トークチャット機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ LINE と同じ機能で、1体1でのチャットやグループを作成してのチャットが出来る。ただし、グループチャットの場合の既読機能は、LINE と異なり、だれが既読で、誰が未読かも確認できる。</li> <li>・チャットをする場合やグループを作る場合、誰でもできるが相手には、まず承認するかのお知らせが届き、相手が承認した場合のみチャットが可能となる。</li> </ul>
<p>(6) デジタル会費徴収機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会費をクレジットカード、コンビニ振り込み、PayPay のいずれかで支払う事が出来、どの世帯が支払ったかの確認まで管理者ができる。</li> <li>・管理者は、未払い世帯に対して督促メールも簡単な操作で送れる。</li> <li>・この機能に支払われた金額は、いったん、(株)ワンベルウッズに入り、そこから自治会の指定口座に振り込まれるが、クレジットカード等の手数料は差し引かれる。(3%位)</li> <li>・金額は、全員に同じ金額を設定し、個別に金額の修正は可能。(例えば、障がい者は割引しているとか、役員は減額しているとかなどに利用できる)</li> </ul>
<p>(7) 災害時の安否確認機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が発生した場合、管理者が「災害モード」に切り替えると、すべての住民のトップ画面には安否確認の画面が表示され、無事かどうか、自宅かその他の場所かなどを簡単に入力しないと、他の機能が使えないようになる。</li> <li>・安否確認画面からは、自分の状況は随時変更できる。</li> <li>・全住民は他の住民の安否状況が確認できる。</li> </ul>
<p>(8) クーポン機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、自治会地区内の商店の割引券などを掲載している。</li> <li>・市に対しては、市内のスーパーなどの割引を適用できるように申し込んでいる。</li> <li>・使い方として様々なクーポン券が可能であり、その利用件数も把握できる。</li> </ul>

### (9) 見守り機能

- ・特定の住民に対して、毎日8時に見守りメールが届き、対象者は、「自宅」か「外出」かの居場所情報、「元気」「ふつう」「悪い」の健康状態、「晴れ」「曇り」「雨」の天候情報の3項目のみをボタタッチで選択する。
- ・この見守りメールに応答した時間も確認できるし、2週間応答がない場合、事前に登録している見守り人（役員だったり、遠くにいる親族だったり、民生委員だったり複数人の登録が可能）に通知が行く。

### 3. このアプリの狙い

- ①自治会運営の課題解決(役員負担の軽減)
- ②情報伝達のスピード化
- ③自治会運営のアップデート
- ④自治会運営の見える化
- ⑤コミュニティメンバー間のつながり強化
- ⑥いざという時の自治会・町内会が住民の役に立つ事（災害時や普段の見守り）

### 4. 利用料金 [以下の他に初期費用 10 万円]

#### ● 基本アプリランニング費用

料金はご契約ID数とそれぞれの単価を掛け合わせて合算した金額となります。  
料金は日割りできません。お支払い方法はコースによって異なります。別途、初期設定費用がかかります。  
基本料金は、サービスの運用にかかるサーバー費用等を含む地域組織(自治会・町内会など)単位あたりの料金となります。  
利用単価は、1IDあたりの利用料金で、加入世帯数によって料金が異なります。加入世帯数は、毎年4月末時点での加入世帯数で当該年度の利用料金を確定します(各地域組織の事業年度初月としており、事業年度が4月開始でない場合はその事業年度開始月とします)。年度途中での増減による利用料金の変動はありません。但し、組織の統合や分割など著しい変更が生じる場合はご相談ください。  
お試し利用期間の5ヶ月間は無料です。例えば500世帯で利用する場合、基本料金3,000円+500ID×70円=38,000円(税別)/月となります。年払いの場合は、418,000円(税別)/年となります。  
\*ご契約の世帯ID数に同一世帯内の追加家族IDは含みません(無料)。

ご契約世帯ID数	基本料金 月払料金(税別)	基本料金 年払料金(税別)	ID単価 月払料金(税別)	ID単価 年払料金(税別)
1ID~200ID	1,000円	11,000円	90円/1ID	990円/1ID
201ID~400ID	2,000円	22,000円	80円/1ID	880円/1ID
401ID~600ID	3,000円	33,000円	70円/1ID	770円/1ID
601ID~800ID	4,000円	44,000円	60円/1ID	660円/1ID
801ID~1,000ID	5,000円	55,000円	50円/1ID	550円/1ID
1,001ID~1,200ID	6,000円	66,000円	40円/1ID	440円/1ID

## ● デジタル会費徴収代行委託費用

決済手段	初期費用	月額固定費 月払料金	月額固定費 年払料金	手数料	処理料
クレジットカード決済	0円	600円	6,600円	VISA/MATER : 3.6% JCB/AMEX/DINERS : 3.6%	0円
コンビニ決済	0円	0円	0円	0円~1,999円 150円/回 2,000円~2,999円 170円/回 3,000円~4,999円 200円/回 5,000円~ 4.5%/回	0円
銀行振込 (バーチャル口座)	0円	0円	0円	40円	0円
PayPay	0円	2,400円	26,400円	3.6%	0円

※別途消費税がかかります。  
 ※月額固定費は、サービス開始月より発生いたします。  
 ※入金サイクル：月末締/翌月15日入金 \*振込手数料は、ご利用団体さま負担。

※上記の金額に他に、実証実験料金も設定しているが、これは基礎自治体の承認が必要。

まずは、自治体が主導して、市内にモデル自治会（町内会）を選定委して頂き、実証実験的に体験してもらう事を狙っている。



【所感】

□三宅 靖

- ・自治体DXとして、各自治体で取り組んでいるが、それは役所内の事だけであり、自治体を構成している自治会や町内会に対してのDXアプローチはほとんど無かった。ここ数年、コロナ禍で自治会費の集金や回覧板の運用等もやりにくくなった事もあって、各社から様々なツールが開発されている。その中でも、このYumicom for 自治会はオールインワンとも言える程、ほぼすべての機能が備わっており、導入を検討すべきアプリだと思う。
- ・社長自身が自治会役員となった事から開発したアプリであり、かゆいところに手が届く程気が利いている。LINEやFacebook、メールなどが使った事があればほぼ全て使いこなせるので、導入ハードルも低い。
- ・実際に社長が所属する自治会の情報による説明は、大変分かり易かったし、そのまま実例となっている事から、説得力もあった。